

ご挨拶

本日は 'A-Winds 10 2002年冬の演奏会' にお越し頂き誠にありがとうございます。
10回目の演奏会を迎えるにあたり「こころ豊かな文化の香り高き町：大和郡山市」に昨年6月にオープンしたこの「やまと郡山城ホール」で皆様方とこうしてお逢いする機会を持つ事ができましたことにA-Winds一同、心より感謝しております。

我々A-Winds奈良アマチュアウィンドオーケストラは1999年10月に新しい吹奏楽団として誕生しました。発足と同時に活動を始めて以来1999年12月の 'デビュー演奏会' を初めに、3年の間に10回目の演奏会を開催し、おかげ様をもちまして団員も50名にと成長することができました。これも、皆様方のご指導ご支援あつての事と厚く御礼申し上げます。

創団3年が過ぎ、団員一同更に心をつにし、アマチュアらしく今出来る精一杯の音楽活動に取り組んでいく想いに胸を膨らませ、本日素敵な演奏会が、また新しい活動につながりますようお願いを込め、団員を代表しまして今の心境を一句詠ませていただきます。

雪かさね 春待ち焦がれ 道しるべ

今後とも、暖かいご指導、ご支援の程、宜しくお願いいたします。

A-Winds奈良アマチュアウィンドオーケストラ
団長 魚谷 昌克

本日はお忙しい中ご来場賜りまことにありがとうございます。

早いものでA-Windsも創設以来4年目に突入り、1年間に3回の割合で開催している演奏会も記念すべき第10回を迎える運びとなりました。アマチュアの音楽活動という範疇の中で楽曲に対する責任と充実感を求めるためウィンドアンサンブル(原則1人1パート)という形式にこだわり、選曲に関してもウィンドアンサンブル形式が最大限に発揮されるレパートリーとして吹奏楽オリジナル曲を中心に上げてこれまでの演奏活動を進めてまいりました。ただただ演奏会の成功を夢見て持てる情熱を精一杯注ぎ込み時に苦悩し、時に大きな喜びを知り、少しずつ私たちはA-Windsというアルバムにその感動を刻みつけて来ました。もちろんその過程でめぐり合った数え切れない素晴らしい出会いも忘れてはいけません。ですが、1年に3回も演奏会を開催していると、どうしても時間の流れが速すぎて大切な思い出も色褪せがちです。それにA-Windsはこの世に生を受けてまだ4年目、今までに出会った感動を一過性の思い出にするにはまだまだ早すぎます。そういったわけで今回の演奏会は「10th Memorial Concert」という副題のもと、A-Windsの軌跡を振り返ります。過去9回の演奏会からのベストセクション。もちろん各曲を演奏したときの客演指揮者もお迎えしてのリメイクです。ただの焼き直しではなく、現在のA-Windsのエッセンスをプラスして最高の演奏ができるよう団員一同、精一杯頑張ります。最後までどうぞごゆっくりとお楽しみください。

最後に、本公演開催に当たり関係各方面より多大なるご支援賜りましたことを演奏会実行委員を代表して厚く御礼申し上げます。

A-Winds 10 2002年冬の演奏会
10th Memorial Concert 実行委員長 佐伯 直人

A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

Piccolo Flute
佐藤由加里 Sato Yukari

Flute
佐藤 司 Sato Tsukasa
魚谷 陽子 Uotani Yoko
延澤 優子 Nobezawa Yuko

Oboe
上嶋 悠子 Uejima Yuko
中村 紘子 Nakamura Hiroko

Es Clarinet
長尾 恭子 Nagao Kyoko

Clarinet
畑澤 淳子 Hatazawa Atsuko
初岡 ゆき Hatsuoka Yuki
石田 契子 Ishida Keiko ※
大江 奈々 Ohe Nana
福田 彩 Hukuda Aya
佐々木博之 Sasaki Hiroyuki
辻 美保 Tsuji Miho
植田 洋美 Ueda Hiromi
竹村 明江 Takemura Akie
日置 久美 Hioki Kumi
森本 幸恵 Morimoto Sachie

Alto Clarinet
大西 晴巳 Ohnishi Harumi

Bass Clarinet
加納 宗博 Kano Munehiro ☆

Bassoon
萱原美華子 Kayahara Mikako

Alto Saxophone
中井美智子 Nakai Michiko
小川 陽子 Ogawa Yoko ☆

Tenor Saxophone
初岡 和樹 Hatsuoka Kazuki

Baritone Saxophone
奥田ひろみ Okuda Hiromi

Horn
小川 貴子 Ogawa Takako
日置 澄人 Hioki Sumihito
佐伯 直人 Saeki Naoto
久野 耕三 Kuno Kozo
次田 哲平 Tsugita Teppei

Trumpet
魚谷 昌克 Uotani Masakatsu
大西 伸幸 Ohnishi Nobuyuki
國元 昌広 Kunimoto Masahiro
表 恭子 Omote Kyoko
吉川 茂宏 Yoshikawa Shigehiro
篠木 章江 Shinoki Akie

Trombone
萱原 淳嘉 Kayahara Atsuyoshi
上田 純子 Ueda Junko
水谷 匡希 Mizutani Masaki
中井麻記子 Nakai Makiko

Euphonium
大西 善郎 Ohnishi Yoshio ※
中村 雅美 Nakamura Masami

Tuba
吉村 大介 Yoshimura Daisuke
平野 幸子 Hirano Sachiko

St.Bass
井村 誠貴 Imura Masaki ☆

Percussion
平井 晶 Hirai Aki
下村 智子 Shimomura Tomoko
板垣 麻子 Itagaki Asako
辻 歩 Tsuji Ayumi
寺西 剛 Teranishi Takeshi ☆
久保 寛美 Kubo Hiromi ☆
川本 理恵 Kawamoto Rie ☆
宮田 夕紀 Miyata Yuki ☆

Piano
八木 真木 Yagi Maki
松本 清香 Matsumoto Kiyoka ☆

Stage Manager
河村 穰香 Kawamura Yutaka
河津 雅之 Kawatsu Masayuki

※：休団団員 ☆：エキストラ

A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ ● 1999年10月古都奈良に誕生した新しいアマチュア吹奏楽団です。現在は、やまと郡山城ホールを本拠地に活動しています。「A-Winds (エイ・ウィンズ)」の「A」は「アマチュア (AMATEUR)」の「A」であり、アマチュアならではの音楽づくりを追求する事を標榜しています。演奏者一人一人の音楽づくりを演奏に反映できる、管打楽器アンサンブルの延長上としての最少人数の吹奏楽=ウィンドアンサンブルを志向し、また吹奏楽の特性を最大限に発揮できる吹奏楽オリジナル曲を中心に上げていくことを活動方針としています。



2002・12・15(日) 14:00開演
やまと郡山城ホール大ホール



主催 ● A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ
後援 ● 大和郡山市 大和郡山市教育委員会 奈良県吹奏楽連盟

●●プログラム

Program

序曲「バラの謝肉祭」／ジョセフ・オリヴァドーティ
Carnival of Roses Overture / Joseph Olivadoti

海の肖像／ホマー・ラ・ガッシー
Sea Portrait -A Tone Painting- / Homer La Gassey

セント・アンソニー・ヴァリエーション (1985年改訂版)／ウィリアム・H・ヒル
St. Anthony Variations / William H. Hill

intermission

ノアの箱舟／ベルト・アッペルモント
Noah's Ark / Bert Appermont

1) お告げ

1) The Message

2) 動物たちの行列

2) Parade of the Animals

3) 嵐

3) The Storm

4) 希望の歌

4) Song of Hope

月への12秒／ロバート・W・スミス
Twelve Seconds to the Moon / Robert W. Smith

●●プログラム・ノート

Program Note

文■河津雅之

●序曲「バラの謝肉祭」／ジョセフ・オリヴァドーティ

謝肉祭（カーニバル）とは、キリスト教社会で始まった祝祭の一つで、復活祭前の40日間（四旬節）を断食と精進に努めるため、その直前の3日から1週間を楽しく賑やかに過ごす、という行事です。最も有名なカーニバルといえばブラジルのリオのカーニバルですが、オリヴァドーティの祖国であるイタリアにも、ヴェネツィアのカーニバルという、さまざまな仮装で盛り上がるカーニバルがあります。

この曲は1947年に書かれた曲で、とりわけ日本の吹奏楽界では、誰もが一度は演奏したことある、というくらいスタンダードなレパートリーです。

音楽は華やかで美しく、まるで一面に咲き誇るバラ園の情景を描写しているかのようです。

●海の肖像／ホマー・ラ・ガッシー

“海”という言葉聞いて、どのような風景を思い浮かべますか？ きっと一人一人全く違うイメージになると思います。“音による絵画”と副題が付けられたこの作品は、海のイメージを1つのものに固定することなく、水平線の彼方に無限に広がる海のように、私達それぞれの心の中で、それぞれの“海の肖像”を描いていきます。

●セント・アンソニー・ヴァリエーション (1985年改訂版)／ウィリアム・H・ヒル

17世紀のオーストリアの聖歌に「セント・アンソニー・コラール」という歌があります。18世紀にハイドン（1732-1809）はこのテーマを使って管楽8重奏の室内楽曲を作曲しました。この曲をもとに19世紀に今度はブラームス（1833-1897）が管弦楽曲を作曲しました。そして20世紀、このテーマはカリフォルニア州立大学ウィンド・アンサンブルの指揮者であるウィリアム・ヒルによって華麗な吹奏楽曲となりました。このコラールは、実に4世紀にわたって進化と発展を遂げてきたこととなります。

●ノアの箱舟／ベルト・アッペルモント

この曲はタイトルの通り、旧約聖書に出てくる有名な『ノアの方舟』のストーリーを題材としていて、連続して演奏される4つの部分からなります。『地上が人であふれ、人々はみな悪いことばかり考えていたことに神様は嘆き、そして地上の生物を全て殺すことを決心した。しかしノアとその家族は善良だったので生き残らせることにした。神様はノアに大きな方舟を作らせ（第1楽章）、地上の全ての生物を一組ずつその方舟に乗せた（第2楽章）。そして大雨を降らせ洪水を起こし、地上を洗い流した（第3楽章）。雨がやみしばらくたったのち、ノアは再び大地に降り立ち、新しい生活を始めた（第4楽章）。』

●月への12秒／ロバート・W・スミス

1969年7月20日、アポロ計画によりアポロ11号の有人宇宙船「イーグル」は月面着陸に成功しました。『これは一人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては偉大な一歩である』というニール・アームストロング船長の第一声は、人類の歴史において最も印象的な名言の一つです。

さて、この“偉大な一歩”より66年の年月をさかのぼり、1903年12月17日、ノースカロライナ州キティホーク付近の海岸で、ウィルバー・ライトとオービル・ライトの兄弟は人類初の有人飛行を成功させました。「フロイヤー1号」と名付けられた動力飛行機の滞空時間はわずかに12秒ですが、長い長い間人類が夢見た飛行が実現した瞬間であり、そして人類の月へ向けての挑戦が始まった最初の12秒でした。

『月への12秒』。この曲は、このような人類の天空への限らない挑戦を讃える曲です。音楽は、ライト兄弟が鋼を打っている作業場からケーブ・ケネディ（現在名ケーブ・カナヴェラル）のロケット発射台までの様子をドラマティックに描写しています。

■プロフィール

Profile

●井村誠貴 Imura Masaki


大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、関西歌劇団、ザ・カレッジ・オペラハウス、関西二期会などのほか、地方オペラなどにも積極的に取り組んでおりオペレッタや邦人作品の初演にも力を注いでいる。アメリカ・ホワイトウォーターオペラに招聘され好評を博す。管弦楽ではエウフォニカ管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、奈良フィルハーモニー管弦楽団、大阪シンフォニカー交響楽団のほか、近年は大阪市音楽団、ウィンドカンパニー等の吹奏楽の分野でも注目を集めている。東宝ミュージカル「ラ・カーヂュ・オ・フォール」のロングラン公演を指揮好評を博す。01年のイタリア留学ではAs.Li.Coの公演ツアーに同行。現在、同志社女子大学講師。

●吉崎直之 Yoshizaki Naoyuki

京都市立堀川高等学校音楽科分校（現京都市立音楽高等学校）トランペット専攻を経て京都市立芸術大学音楽学部卒業。トランペットを八木茂夫、北村源三、藏野雅彦、有馬純昭の各氏に師事。在学中よりフリーランス奏者として活動し、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪シンフォニカー、大阪センチュリー交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、宝塚歌劇管弦楽団、広島交響楽団等にエキストラとして出演。現在、プラス・フェイバリッツ、藏野雅彦金管五重奏団の活動の他、大阪コレネットサクバット・アンサンブルのコレネット奏者として古楽の紹介、また、ポリヒムニア・アンサンブルのトランペット奏者として、現代音楽の紹介にも努める。奈良県立高円高等学校音楽科トランペット講師。

●中西 勲 Nakanishi Isao

大阪音楽大学卒業。ユーフォニアムを吉岡康博、末吉秀夫、三浦徹、石崎一夫各氏に師事。大阪音楽大学吹奏楽団、吹田吹奏楽団、三田市吹奏楽団等と共演。2002年いずみホールでリサイタルを開催し絶賛を博す。現在、大阪音楽大学非常勤講師。大阪バラス倶楽部、ジャパン・プラスコレクションメンバー。神戸大学応援団総務吹奏楽部、貝塚市吹奏楽団バンドトレーナー、加茂ウインドオーケストラ音楽監督、邦楽集団「個々の会」常任指揮者。

 2003年春の演奏会
2003.3.16(日) 14:00 やまと郡山城ホール ● 入場無料
交響組曲「GR」より シンフォニックセレクション 他